

NPO 法人 ふろんていあタウン工房

ふろたん通信

2015年 10月 26日 広報センター



No. 11

MT.VICTORIA PROJECT

「ビクトリア山第3次調査隊」 愈々11月16日に出発！

□10月の「山木会」で結団式(?) 準備万端です

一年前の「ふろたん通信」NO.5からお伝えしてきました第3次調査隊の派遣、この度メダク精鋭チーム(瀬川・森田・森下)の結成が最終確定し、10月の「山木会」では第1次隊(江頭・室井)と第2次隊(赤川)の参加メンバーも顔を合わせた作戦会議が行われました。「通信」NO.5に書かれているように、第3次調査隊のミッションは「ビクトリア山の登山ガイドマップ作成のための登山ルート調査」、第1・2次調査隊よりも時間をかけて登山道歩き、今回調査のために準備したベースマップ(第2次調査隊がナマタン国立公園事務所から提供を受けた地形図とグーグルの衛星写真を重ね合わせた竹川賛助会員の労作です)を持参して、書き込み調査を行います。第2次調査隊の国立公園事務所との話し合いをフォローアップし、マップの早期完成に3部会の協力体制で取り組むことを確認しました。現地での移動スケジュール・旅行手続き等の説明(PIT八井)もテキパキと進められて遠征準備完了、話題は残留組メンバーとみんなと一緒に進める27年度後期の会員拡大活動や、帰国報告会の開催へと移り、短い時間でしたが中身の濃い「山木会」でした。

第3次調査隊は、11月16日11:45成田発全日空NH813で出発します。時間がなく壮行会ナシということになりましたが、NPO法人設立後の最初の調査隊になりますので、キチンと準備した帰国報告会を12月~1月中旬に開催することにしました。日程等決まり次第第3次隊・サポーターの皆さんにご案内しますので、ぜひご参加ください。

□登山ガイドブックの試作販売をきっかけに 村おこし活動へとステップアップ!

「登山ガイドマップ」作成については、「ふろたん通信」NO.4(2014.8.12)NO.5と続けてお伝えしてきましたが、NPO法人の収益事業として試作販売し、調査活動から村おこし活動へステップアップするきっかけにしたいと取り組んでいます。現地販売も想定して日本語版と英語版セットでの作成を進めてきましたが、第3次調査隊の結成までに時間がかかったことが幸い(?)森田ご夫妻翻訳の英語版の作成もほぼ完了しています。今回の登山ルート調査を反映した「登山ガイドマップ」

の完成に向けた編集作業を進め、関係者との必要な協議を行って販売体制の協力・連携ネットワークづくりに取り組み、新年度スタートと同時の試作・販売を目指しています。

「調査隊の派遣」は第3次隊が最後です。平成28年度からは「登山ガイドマップ」を手にしてビクトリア山と山麓の村を歩き、現地で交流する「フロンティアスタディツアー」を企画し広く呼びかけて活動を続けていきます。

ストーリー・マップ英語版



「山麓の生活」や「山の花々」の写真は、すべて第1・2次隊が撮ったものを載せています

10月23日現在の会員メンバー

※新入会員

正会員；室井隆良 瀬川基之 安原昭子 浜崎良治 森田忠志 赤川勉 朝倉正浩 高田睦夫 安村孝志 宮本保宏 鶴見隆志 山本稔 森下毅一 (13名)

賛助会員(個人)；安田重雄 川添修 岩本善恵 牛久保亮一 小平和司 高橋修司 青柳志郎 迎尚子 岡島史祥 安達哲郎 前澤一雄 鈴木俊明 大墨宗重 (以上26前期入会) 三田村喜己男 長野啓 小島正勝 前園耕夫 林和馬 佐藤智哉 桑島義也 高橋美穂 田中俊美 渡邊牧子 六郷昌紀 (以上26後期入会) 平井和夫 竹川清和 江頭謙二 伊藤宏一 内崎千晴 水口雅恵 **外山英樹** (31名)

賛助会員(団体)；(株)ピース・イン・ツアー (八井麻由美) (株)アルテップ (荒川俊介) (有)プラディ・アソシエイツ (深島一郎) 昭和(株) (高木長門) (株)都市開発リサーチ (菅野雅樹) (株)ヨシモトボール (柳澤匠) (6社)

10月から、平成26年後期入会賛助会員(個人)の方の平成27年度会費(～28年9月)を徴収しております。連絡がいきましたら納入のほどよろしくお願いたします。事務局(会計担当)高田